

令和5年度第3回宮代町立図書館協議会議事録

日時：令和6年3月7日（木）16時15分～17時15分

場所：宮代町立図書館 研修室

●出席者 委員：山内薫（会長）・村山ふさ江（副会長）・中村昭子・大力芳紀・白木正勝・国川恵子・長井勝利・加賀谷汐里（順不同、敬称略）

事務局：飯山生涯学習室長・川崎主査、橋本主事

指定管理者：清水図書館長、永堀一般チーフ、名倉児童チーフ

●欠席者 委員：宮野紀子・古谷諭史（敬称略）

●次 第

1 開会

2 報告事項 令和5年度下半期事業報告（利用状況等）について資料1・資料2

3 その他

4 閉会

●会議概要（1省略）

2 報告事項

（1）令和5年度利用統計について…清水館長から説明（別添資料参照）

《（1）に関する特記事項》

- ・入館者・登録者・貸出者状況（除く：団体・相互貸借）について、主に伸びているのは児童の登録者数で、120%。
- ・資料貸出及び予約状況について電子書籍が149%、AV館内利用が128%と主に伸びている。
- ・資料団体貸出の紙芝居が206.3%と伸びている。
- ・行事参加者数について、「紙芝居と折り紙」は対前年度比125%、「にちようえほんの会」は131%と伸びている。日曜日の方が出かけやすいので参加者が増えているのかもしれない。
- ・広域利用、広域貸出数ともに、宮代町のシェア70%、広域計約30%となり、昨年と同様に推移している。WEB貸出延長利用状況について、宮代町のシェア60%、広域計約40%となっている。
- ・時間帯の利用者は10時～11時、14時～16時に利用される方が多い。

《（1）に関する主な質疑応答》

委員 登録者について、6月に伸びているのはなぜか。

図書館 学校に対して、「らんどせるブック」という、新1年生を対象に図書館の登録カードと本一冊をプレゼントしている。その効果であると思われる。

委員 行事参加者数について、ブックスタートの際に配布物として赤ちゃん向けの絵本の会のチラシもお渡ししている。コロナの関係でただ渡すだけだったのが、

対面でお話ししてお渡しするようになったので、「にちようえほんの会」の参加者が増えたのではないかと。

委員 図書館の利用時間帯で、18時、19時利用は少ないので、冬場は18時30分くらいに閉館することも考えて良いと思う。例えば、11月～2月までの期間は早く閉めてもいいのではないかと。

図書館 「会社が終わってから来たい」という人からは、開館時間を延ばしてほしいという声もある。今のところ時間を変更するのは難しい。

(2) 重点課題（事業概要）令和5年度下半期について…清水館長から説明（別添資料参照）

《(2)に関する特記事項》

- ・①館外サービスの充実について、カスミのポストは日本工業大学木工サークル制作の大型のポストへ置き換え、あふれることは今のところなくなった。
- ・④高齢者・障がい者向けサービスの充実について、よみうり回想サロンを10月に認知症合同展の催しとして実施し、32名の参加があった。また、バリアフリー映画会を行い、27名の参加があった。
- ・2月からりんごの棚を常設した。りんごの棚とは、障がいのある子供、大人、誰もが読書を楽しめるバリアフリーの本が集まった棚。触って楽しめる本、点訳された絵本、LLブックなどがある。スウェーデンの図書館から始まり世界に広がっている。
- ・⑤子供の読書活動の推進と小中学校との連携について、乳幼児を連れた保護者向けサービスである「0歳から楽しむファミリークラシック」を開催し、30名の参加があった。「生きる力を育てるために～絵本のある子育て」を実施し、2月（1回目）に16名と3月（2回目）に23名の参加があった。
- ・ビブリオトークについては、中学生は忙しいという声があったため、実施を見送ることになった。
- ・「ぬいぐるみとおとまり会」を10月に実施し、15名定員の参加があった。
- ・日本工業大学で行われた認知症映画会（社協主催）へ協力し、図書館で開催した合同展のパネル展示を行った。
- ・⑦施設の適切な維持改善と快適な環境づくりでは、笠原小学校プール横に街灯2基を設置した（町子育て支援課）。
- ・ホールダウンライト修繕を完了（図書館）。書籍除菌機が故障してリプレース予定（図書館）。
- ・第1駐車場へ「思いやり駐車場制度」の看板を2基設置した（町、県）。
- ・その他について、2月に避難訓練を実施した。12月～1月に図書館開館30周年記念展示を実施した。
- ・レファレンス件数について、所蔵調査が前年比834.6%で事項調査が1,100%だった。児童の本を探すのもカウントし始めたことと、窓口などに案内板を設置した影響で増加したと思われる。

《（２）に関する主な質疑応答》

委員 「ぬいぐるみおとまり会」について詳しく教えてほしい。

図書館 ぬいぐるみと一緒に話を聞いた後、お子様からぬいぐるみをお預かりする。ぬいぐるみが図書館にお泊りしているときに本を選んだり、折り紙のごはんを食べている様子などを写真に撮って、翌日ぬいぐるみが選んだ本やお泊り中に撮った写真をお子様にお渡しする。

委員 このイベントは人気のイベントなのか。

図書館 人気のイベントとなっていて、対象は３歳から小学３年生まで、定員１５名と設定している。

委員 今後定員は増やすのか。

図書館 定員は超えるとお断りしている状況で、窓口で受付している。現在増やす予定はない。

委員 うちの孫も参加して大変喜んでいて。申し込みの時にすごく並んでいて急いで並んだ。帰りにその子にあった本を、ぬいぐるみを見て選んでいただいている。

委員 人気のイベントなので、抽選にした方がフェアになるのではないかと。一定期間抽選期間を設けて、定員を超えたら抽選というのはいかがでしょうか。

図書館 抽選については検討していく。

委員 子どもたちの中には写真目的で来ている子もいる。写真を撮ってそこから選ぶのは手間がかかる。もう少し手間が少なくなるやり方を考えた方が良さそう。

委員 小中学校との連携で、読書通帳が上期と下期に大きく差があるが、理由はあるのか。

図書館 「らんどせるブック」で６月ごろに図書館利用カードと一緒に通帳も配布している。下期については、図書館での登録のみになるので、上期と下期で差がある。

委員 「大人のための絵本の会」ができなかった理由として、ボランティアの余裕がないとの事だったが、もともとどういう形でやろうと思ってできなくなったのか。

図書館 １度は行ったが、コロナでなくなって、ボランティアさんの時間的な余裕がなくなった。

委員 ボランティアは、「大人のための絵本の会」のために組織したボランティアか。

図書館 「大人のための絵本の会」のために組織したボランティアではない。

「童話と絵本の会」の人をお願いしている。

委員 余裕がないのはボランティアの高齢化もあるのではないかと。人数も減っているのか。

委員 その件に関して、会員募集はしている。宮代おはなしの会「スウス」や「童話と絵本の会」を兼ねている方もあり、相談をしてチラシを置いてもらっているが会員は増えていない。「童話と絵本の会」は５人くらいいて、「スウス」が１０人いる。

委員 図書館の中にしか募集チラシは置いてないのか。

- 図書館 ブックポストにおいて、ホームページにも掲載している。
- 委員 町の広報に載せたらよいのではないか。
- 図書館 載せていただけるよう担当部署と調整する。
- 委員 ボランティアを養成するような講習会を開催しないのか。
- 図書館 図書館主催では考えていないが、ブックスタートの研修をしたことはある。ボランティアの中で引き継いでいくようになっている。
- 委員 ビブリオトークについて、中学生が多忙と聞いているが、ビブリオトークの対象者は誰なのか。
- 図書館 対象は中学生。
- 委員 全国的には子供たちの中でビブリオトークやビブリオバトルが盛んで、読書活動の導入に有効な手立てとなっている。小学校、中学校、高校も含めて学校との連携について図書館から働きかけるなり、先生にも意識を持ってほしい。ビブリオバトルおすすめの本が全国の図書館に届くようになっている。朝の読書活動にビブリオトークを学校の行事として取り入れるのはどうか。学校との連携をしてほしい。
- 図書館 プレゼン能力の向上等に良いというのは聞いている。
- 委員 以前やっていたビブリオバトルは何年くらいやって、参加者はどのくらいあったのか。対象は。
- 図書館 対象は中学生で、学校により開きがあるが、各校1人～4人くらい。6年やっていた。
- 委員 集めるのが大変。ビブリオトークを授業時間でやりましょうというくらいやらないと集まらないのではないか。
- 委員 学校でやるには年間計画になるので、前年から計画しないとできない。価値のある活動だと思うが、出る人がどのくらいいるのかが想像できない。
- 委員 図書館は以前やってみた結果、難しかった現状がある。
- 委員 朝の読書活動 15分の3回のうちの1回はビブリオトークの時間にあてて、本の紹介コーナーをやることから始めていけば良いのではないか。体験の場として検討していただけたらと思う。
- 委員 朝の読書活動は、読んだ本についてなにか活動を求めない時間になるので、なにかをしなければならぬのは生徒にとって負のイメージになるかもしれない。
- 委員 朝の読書活動の中で、読み聞かせやブックトークもやっている。自分で本を読む時間は多くないので、難しいと思う。
- 委員 学校に常設の学校司書がいないとビブリオトークなどの活動はできない。今の先生方にお任せするのは無理。
- 委員 自治会の祭りへ出張読み聞かせとあるが、どのような状況で行われているのか。
- 図書館 自治会から呼ばれたことがあり、(雨天により中止となったが)テントがあつて子どもたちに読み聞かせをしてほしいと言われた。大型絵本の読み聞かせを予定していた。
- 委員 絵本は外から中に入っていくものなので、お祭りがやっているところでやるの

は疑問。紙芝居の方が適しているのではないか。

委員 コミュニティセンターをいくつか回ったが、10年前の本があった。集会所に本やチラシを置いてもいいのではないか。

事務局 集会所は自治会が管理運営しているところでいつも開館しているとは言えないので、そこにチラシなどを置いても効果は薄いかもしれない。

委員 集会所に置いてあるのは図書館の本ではない。

委員 図書館で購入している本はどこから購入しているのか。また予算はいくらか。

図書館 TRCから購入している。購入できなかったものはAmazonなどで購入している。予算は年間1,300万円。雑誌は富士山マガジンサービスというオンライン書店で購入している。

3. その他

《図書館協議会のアンケートについて》

委員 昨年回答したアンケートが、令和5年度の第1回目の図書館協議会で要望や意見がたくさん寄せられていた。それに関する回答がないので、回答をいただきたい、また以前は図書館ビジョンの細かいセルフモニタリングを書いたものをいただいていたので、今後もやってほしい。

レファレンスが伸びていると書いてあるが、記録としてどのようにレファレンス件数を計算しているのか、要望に対してはどのように回答したのか、その記録が残っているのか知らせてほしい。

図書館 レファレンスの記録は残っている。

委員 蔵書統計や埼玉県全体の図書館の統計数字なども用意できるようにしたらお願いしたい。

図書館 承知した。

4. 閉会